

報道関係者各位

2020年6月11日

新型コロナウイルス感染症の影響下における妊娠不安の実態と緊急避妊薬の課題とは？**6月17日 院内勉強会開催！**

新型コロナウイルス感染症対策に伴う外出自粛の影響で女性や子どもに対する暴力が世界的に急増しており、日本では意図しない妊娠の不安に関する相談の増加が報道されています。緊急避妊薬のオンライン診療が認可された今、新型コロナウイルス感染症の影響で先行きの見えない不安が続くなか、「緊急避妊薬の薬局での入手を実現する市民プロジェクト」では、女性や子どもの健康を守るために必要な課題や施策を考える勉強会を議員会館にて開催いたします（オンラインでも同時開催、後日 YouTube にて適宜編集の上動画公開予定）。

院内勉強会「新型コロナウイルス感染症の影響下における妊娠不安の実態と緊急避妊薬の課題」**【開催概要・プログラム】**

1. ご挨拶・参加議員からのご発言

2. 講演・報告（敬称略）

●NPO 法人ピルコン 染矢 明日香 「10代の妊娠相談から見る新型コロナウイルスの影響と今後必要な対策」

●#なんでないのプロジェクト 福田 和子 「新型コロナウイルスと妊娠不安/緊急避妊薬 1545人の調査結果から」

●産婦人科医 遠見 才希子 「緊急避妊薬の対面診療・オンライン診療の実際と今後の課題」

厚生労働省担当者からの報告も要請予定

3. 質疑応答

4. 「緊急避妊薬の薬局での入手を実現する市民プロジェクト」の発表、応援メッセージの紹介

■日時：2020年6月17日（水）13時～15時（開場12時30分） ■会場：衆議院第一議員会館 多目的ホール

■対象者：国会議員の方、メディアの方、一般の方（※一般の方はオンライン参加のみ）

■定員：会場80名、オンライン参加80名（先着順） ■参加費：無料

■お申込み・詳細：<https://kinkyuhinin617.peatix.com/>

■主催：緊急避妊薬の薬局での入手を実現する市民プロジェクト

**アフターピル（緊急避妊薬）を必要とするすべての女性に届けたい！署名キャンペーン中！**

ピルコンでは、厚生労働大臣、日本産科婦人科学会理事長、日本薬剤師会会長に対し、若者・当事者の立場から、アフターピルのアクセス改善を求める署名活動を行っています。

2020年6月現在、4万4千筆以上が集まっています。

▼オンライン署名サイト HP: <https://www.change.org/afterpill>

【取材お問い合わせ先】

緊急避妊薬の薬局での入手を実現する市民プロジェクト事務局 NPO 法人ピルコン <http://pilcon.org/>

担当：染矢明日香 TEL：090-5179-3449 **E-mail** : info@pilcon.org